

報道関係各位

2019/2/27

株式会社読売広告社
東京都港区赤坂5丁目2番20号**全国7自治体との共著により、11の自治体プロモーション事例を紹介****新刊書籍 『シティプロモーションとシビックプライド事業の実践』****(関東学院大学・牧瀬稔 准教授／読売広告社 ひとまちみらい研究センター 編著)****2月28日発売**

株式会社読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：藤沼大輔）の地方創生に向けた独自のソリューションを提供するプランニングチーム「ひとまちみらい研究センター」では、全国の各自治体のシティプロモーションのあり方についてまとめた書籍『シティプロモーションとシビックプライド事業の実践』を東京法令出版株式会社より出版、2月28日より発売いたします。

本書は、全国の自治体が抱える地方創生の課題解決に向け、関東学院大学の牧瀬稔 准教授と全国7自治体との共著により、地方創生、地域活性化の切り札として注目される「シティプロモーション」と「シビックプライド」を連携させ、内から輝き、外から注目される「まち」となるための理論と実践事例を一冊に凝縮しました。

「シビックプライド」とは、まちに関係するひとがそのまちに対して持つ「愛着」「誇り」「共感」のことです。それは、まちをより良い場所にするために自分自身が関わっているという当事者意識を伴う自負心に基づきます。本書ではこの「シビックプライド」をテーマに、地方創生の主要ニーズである「観光振興」「産品開発」「移住・定住」について、官民両サイドから11のソリューション事例を掲載しています。

本書では、「シビックプライドの高い自治体はどこか？」に関して、当社で実施したシビックプライド調査についても紹介。市民のまちへの意識を「愛着」「誇り」「共感」、そして「継続居住意向」「他者推奨意向」の5つの指標で測定した全国「シビックプライド・ランキング」を掲載しています。



<内容>

第Ⅰ部 総論

牧瀬 稔

第1章 注目を集めるシティプロモーションとシビックプライド

第2章 シティプロモーションの現状と展望

第3章 シビックプライドの現状と展望

第Ⅱ部 シティプロモーションとシビックプライド事業の実践事例

読売広告社 ひとまちみらい研究センター

第1章 論考：シティプロモーションとシビックプライド事業の活かし方

第2章 実践事例

- ・地元に愛され、多くの観光客と視察が訪れた南島原のプロモーション
- ・まちを愛する人たちを巻き込み、まちに新しい彩を加える「手をつなぎたくなる街 湘南ひらつか」シティプロモーション
- ・市民と共創する高付加価値商品開発 – 三戸精品 PRIDE OF SANNOHE
- ・コラム「小さなタネを見つけて大きく育てる」 – シビックプライドの育て方 from 青森県

第3章 シビックプライド・リサーチへの取組

第Ⅲ部 シビックプライドに懸ける自治体の取組

- ・北上市／シビックプライドを軸とした総合的なプロモーション
- ・戸田市／人と都市とのルーズコネクションから生まれるシビックプライド
- ・海老名市／海老名市の「一体感醸成」に重きを置いたシビックプライド
- ・多摩市／一人ひとりのシビックプライドと。
- ・八王子市／八王子市のシティプロモーションとシビックプライド～自覚から共有・継承に向けて～
- ・生駒市／共感を広げ、参画を促す～生駒市のシティプロモーション～
- ・西条市／シビックプライドと関係人口を連携させた西条市の取組

会社概要

株式会社読売広告社

- 代表者：代表取締役社長 藤沼大輔
- 所在地：東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル

「ひとまちみらい研究センター」について

「観光振興」「産品開発」「移住・定住」といった地域の課題に対して、独自のワンストップ・ソリューションを提供するプロジェクトチーム。地域の価値を高めるために、モノづくり、コトづくり、場づくりだけでなく、ヒト（担い手）づくりまでサポートします。そのプロセスや背景をも含めてストーリー化、地域の魅力として戦略的情報発信を行います。



ひとまちみらい
研究センター

本件に関するお問い合わせ先

■本リリースについて

総務局 担当：富永・横田 Tel. 03-5544-7104

■書籍について

ひとまちみらい研究センター 担当：北村 Tel. 03-5544-7323